

御案内

ほうおんこうほうよう

しんらんしょうにん

親鸞聖人報恩講法要

(761回忌法要)

※コロナ対策をしまして、開座します!!

◇ 講師 本願寺派布教使
安方 哲爾 師 (大阪府貝塚市 正満寺)

| 日 時 | 昼 席 |
|-----------|------------|
| 11月15日(火) | 13時30分～15時 |
| 11月16日(水) | 13時30分～15時 |

【次第】

1. お勤め
2. 法 話 (仏さまのお話を聞きます＝お聴聞)

※コロナ対策として

消毒設置、換気、マスクの着用、時間短縮等に対応します。

※参拝時は、お念珠をご持参ください。

(お経本、式章をお持ちの方は、あわせてご持参ください。)

※ご仏前は、受付にお預けください。

～報恩講法要とは～

報恩講法要は、宗祖・親鸞聖人の遺徳をたたえ、その恩に報ずる法要である。親鸞聖人は、阿弥陀如来の
本願(「必ず救う、われにまかせよ。お浄土に生まれさせ、仏にならしめん」)の教えを明らかにされ、その九十年のご生涯を、お念仏(南無阿弥陀仏)の道ひとすじに歩まれました。

今ここに、私たちが、浄土真宗の救いのよろこびにあえたことも、親鸞聖人のご苦勞のたまものであります。浄土真宗では、お聴聞(仏法を聞く)が大切です。どうぞお寺の本堂で、親鸞聖人が明らかにされた、阿弥陀さまのおこころ(南無阿弥陀仏)を、共々にお聞かせいただきますよう。

“お念仏とともにの人生は、おかげさまと生かされて、ありがとうございますと生き抜く人生です。”

どうぞ、お参りくださいますよう、ご案内申し上げます。

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千部山 真 教 寺
〒811-1222 那珂川市下梶原2-8-1
電 話 092-952-2429